

令和4年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	9
事業名	町単独道路整備事業	会計	款	項	目
		一般	8	2	3
政策	9 持続可能な町の形をつくるために	課名	建設課		
施策	9-2 道路の整備・管理	係名	土木係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民（歩行者、ドライバー）、通過、来訪者	目的（対象がどのような状態になっているか）	利用者が安全に通行が出来る道路環境の整備を行う。
事業内容	町単独費にて道路整備を行う。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	町道改良率	62.4	62.9		%		62.3	
2	道路整備に関する満足度	-	-		%		↑		
3									
4									
5									
			令和3年度（決算）		令和4年度（決算）		令和5年度（予算）		
全体事業費（千円）A+B			33,380		29,167		6,792		
財源内訳	直接事業費A		30,212		25,075		2,700		
	うち一般財源		30,212		25,075		700		
人件費（千円）B			3,168		4,092		4,092		
内訳	一般職員（人・千円）		0.48	3168	0.62	4092	0.62	4092	
	臨時職員（人・千円）								

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	A町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	費用対効果等を勘案し、道路整備の箇所選定を行う。	③取組の課題	国からの交付金対象外の道路整備事業であることから、財政状況も十分考慮する必要がある。
②R4年度に実施した取り組み	町道穴太弁天山2号線の歩道整備工事を実施し1期目の工事を完了した。	④今後の改善計画	費用対効果等を勘案し、道路整備の箇所選定を行う。